



# 三木の森林だより

## 新年挨拶会で平成二十九年始まる

平成二十九年一月五日に三倉総合センターに於いて森町森林組合新年挨拶会が行われ、役員及び従業員をはじめ、御来賓として森町長 太田康雄氏の御出席を得て行われました。

森町長太田康雄氏が祝辞で『森町の七〇%以上が森林です。この大きな財産を管理・保全している森林組合に感謝申し上げると共に森林認証取得に向けて町と共に歩む』と激励の御言葉を頂きました。



甚沢組合長の挨拶



太田康雄森町長の祝辞

## 年頭挨拶 代表理事組合長 甚沢万之助

新年あけましておめでとございます。

昨年の世界の動きは、大きな変化への予兆と思われる、幾つかの出来事がありました。イギリスのEU離脱、アメリカ大統領選挙でトランプ氏の当選・ロシアのプーチン大統領の日本訪問、OPECの石油減産の合意等、枚挙にいとまがありません。

日本経済においてもマイナス金利の超低金利時代ですが不透明感は拭えません。少子高齢化社会・人口減少・成熟社会・格差社会、マスコミが口を開けば、この言葉が無い日はありません。一見不安がいつぱいの世の中ですが私は次の言葉を思い出します。

札幌農学校の教師ウィリアム・スミス・クラーク博士の「少年よ大志を抱け」あまりにも有名な言葉ですが、その言葉の後に続く言葉「お金の為でもなく、私欲の為でもなく、人はいかにあるべきか、その道を全うする為に大志を抱け」とあります。大きな志を持ってチャレンジせよ。Be Ambitious Do Action 私たち森林組合は、この言葉を胸に地域資源の森をいかに生かし次の世代に、良き森林を受渡をする使命と責任を持っていきます。

時代に流されることなく自然と人との持ちつ持たれつ共存の森林づくりを目指すために、役員一丸となって頑張りたいと思います。

今年1年、事故無きことを願い、災害なきよう祈り年頭の挨拶とさせていただきます。

## 森林認証FSCの取得を目指して

昨年十一月十六日、十八日にかけて森林認証本審査が森林認証機関のアミタ様のもと行われました。

審査では書類審査から現場の踏査、現場作業員へのインタビューなど審査項目は多岐にわたる最終日には審査の講評が行われ、森林認証審査における重大及び軽微な指摘事項ともになし。観察事項6件と堂々たる結果に終わりました。これにより近日中には森林認証を取得できる見込みとなります。

準備期間の少ない中、御尽力して頂いた中遠農林事務所、森町役場、掛川市役所、掛川市森林組合の皆様並びに関係者の方々ありがとうございました。



現場作業員へインタビュー



大日山にて保護価値の高い森林

今後の流れとして森林経営計画樹立地域での森林認証取得を順次目指してまいります。森林認証を取得するという事。つまり森林管理を改善させる仕組みを利用し森林資源の持続性だけでなく、労働者の安全確保、森林環境への取組など社会的な貢献度をより改善させる事を目的とし森町森林組合では国際基準での森林管理を目指してまいります。

これからの林業を明るく、より安全にしていく為に少しずつですが歩みを進めて参ります。

## 平成28年度 森林整備事業

平成28年度の森林整備事業ですが、作業道開設が終了し、間伐及び搬出作業を進めています。

作業道が開設された森林は、着手前とは劇的な変化を遂げますが、間伐を実施した森林はさらに明るくなり、まるで光輝いて見えるような時があります。

今年度も健全な森林整備ができるよう、よろしくお願いいたします。



また、今年度は亀久保の中間土場を活用し、現在土場には続々と丸太が運搬されてきています。中間土場の設置にあたり御協力いただいた皆様におかれましては、厚く御礼申し上げますと共に、今後も中間土場を活用し、能率のよい仕分け作業を実施してコスト削減に努めていきたいと思っております。

森林整備課長 鈴木啓史

## 謹賀新年



- |          |       |
|----------|-------|
| 代表理事組合長  | 甚沢万之助 |
| 代表理事副組合長 | 高松和宏  |
| 理事       | 鈴木奉久  |
| 理事       | 大石文六  |
| 理事       | 小倉豊寿  |
| 理事       | 奥宮光雄  |
| 理事       | 奥宮慎太郎 |
| 理事       | 山崎徹也  |
| 代理理事     | 小坂茂   |
| 理事       | 阿部雄山  |
| 理事       | 木下道雄  |



役員一同

- |           |       |
|-----------|-------|
| 総括部長兼総務課長 | 鈴木孝義  |
| 森林経営課長    | 鈴木清之  |
| 森林整備課長    | 鈴木英史  |
| 森林計画課長    | 村山幸人  |
| 総務課 庶務係長  | 加藤美幸  |
| 同 係長      | 奥宮紀子  |
| 同 係長      | 三倉靖啓  |
| 同 係長      | 松永大和  |
| 同 係長      | 中田尚利  |
| 同 係長      | 山田哲聖  |
| 同 係長      | 池谷貴生  |
| 同 係長      | 尾崎武司  |
| 同 係長      | 青島一徳  |
| 同 係長      | 従業員一同 |

## 購買情報

種駒打ちシーズンが到来！

購買担当の奥宮が自信を持ってお勧めするのが、森産業のにく丸(森 290 号)です。全国的に最も多く使用されている品種であり、乾・生両方で大活躍する品種で、発生は接種翌年の 9～11 月にかけて大型でボリューム感のあるキノコが発生します。

1 袋 1,000 駒入

¥3,348 円(税込)



## 森組からお知らせ

### ●組合員名簿等名義変更について

所有森林で相続・取得・売却等が生じた際には、組合員名簿及び出資証券の名義変更等が必要となりますので、御連絡下さい。

### ●職員によるブログについて

静岡県西部(遠州)地域の情報ポータルサイト『はまぞう』に組合職員スタッフブログを公開しています。

## 平成28年を振り返って

昨年は木材生産の増産に伴う合板用原木の中間土場及び山土場から直接、合板工場へ運ぶ直送を県森連木材流通部の指導のもと試みました。

今までは製材用・チップ材と2種類の区別でしたが今回からは新たに合板用を設けて3種類に仕分けを山土場及び中間土場で行いました。

合板用原木は木材市場を経由しないで、直接合板工場へ納入しました。そうすることにより、市場経費が掛からないため、余分な経費を押さえることが出来ます。

また、直送することで重要なのは納入先のニーズに合った規格や品質の原木を選別・仕分け作業です。

木材生産の増産に伴う合板用原木の直送システムを開始することが出来た1年でした。



森林経営課長 鈴木清之

## 平成29年度地籍調査事業に向けて

平成28年度地籍調査事業はお休みとなりましたが、平成29年度は着手予定しております。現在着手に向けて準備しており、公図の調査を行っております。



調査を重ねた公図  
←和紙公図の調査



山林部の公図のほとんどが明治時代に作成されており不明瞭となっています。

現地との整合性のみならず公図そのものの精度についても乏しい状況です。しかしながら地籍調査とは公図をもとに調査を行うため、様々な問題あるいは課題が発生します。

所有者様と現地にて立会いに挑む前にあらかじめ公図の調査を行い問題箇所についてクリアにして行く事。未然に問題や課題を防ぐ事。そうする事によって立会いの際、スムーズに境界を確認していただけるよう環境を整えております。

皆様の大切な財産である山林。森林管理の中で重要である境界確定についてたずさわれる事を担当者として嬉しく思っております。これからも地籍調査について皆様のご理解ご協力よろしくお願いたします。

森林計画課長 村山英人

## 平成29年度 立木伐採カレンダー

◎昔から暦の上で毎月のうち、木の伐れる良い日が伝えられております。参考にして下さい。 大つち● 小つち■

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	○	■	■	■	■	■	■	■	○	○			
3月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※大つち・小つちはともに7日間です。その時期に木を伐ると丸太の状態では虫が入りやすく腐り易くなります。

※逆に、除伐はこの時期に伐ると早く腐り易く、山の肥料化を促します。

※この表は伐採(根放し)の目安です。造材(玉切り)は関係ありません。



## 静岡県森連天竜事業所市況 平成29年1月25日

### すぎ

長さ(m)	末口径(cm)	中 値	1本当たり単価(円)	摘 要
3m	14	7,000 円	413 円	柱目 3.5 寸取
	16~18	12,000 円	1,044 円	柱目 4 寸取
	20~	12,000 円	1,584 円	中目
4m	14	9,000 円	702 円	桁目 3.5 寸取
	16~18	11,000 円	1,276 円	桁目 4 寸取
	20~22	13,500 円	2,376 円	中目
	24~28	16,000 円	4,320 円	中目
	30~34	17,500 円	7,175 円	二番玉節小
6m	16~18	17,000 円	-	通し柱 4 寸
	20~22	15,000 円	-	通し柱 太角

### ひのき

長さ(m)	末口径(cm)	中 値	1本当たり単価(円)	摘 要
3m	14	14,000 円	826 円	柱目 3.5 寸取
	16~18	20,000 円	1,740 円	柱目 4 寸取
	20~	14,500 円	1,914 円	太角目
4m	14	15,000 円	1,170 円	土台目 3.5 寸取
	16~18	16,500 円	1,914 円	土台 4 寸取
	20~22	16,500 円	2,904 円	中目縁甲取
	24~28	16,500 円	4,455 円	中目
	30~34	20,000 円	8,200 円	二番玉節小
6m	16~18	30,000 円	-	通し柱 4 寸
	20~22	25,000 円	-	通し柱 太角

## 三木の森林だより

~山のことなら何でも森町森林組合に~

発行/森町森林組合

〒437-0208 静岡県周智郡森町三倉 826-2

TEL: 0538-86-0211 FAX: 0538-86-0212

E-Mail: jigyou@forest-morimachi.or.jp

URL: http://www.forest-morimachi.or.jp